射水市監査委員告示第1号

定例監査結果の公表について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、射水市監査基準（令和2年射水市監査委員告示第6号）に準拠して令和5年1月に実施した政策推進課、人事課、未来創造課、議事調査課、監査委員事務局の定例監査の結果を同条第9項の規定により別紙のとおり公表する。

令和5年1月24日

射水市監査委員 村上 欽哉

射水市監査委員 折橋 清弘

射水市監査委員 吉野 省三

定例監査結果報告

第1 監査の概要

1 監査の対象及び選定理由

(1) 監査の対象

- (企画管理部) 政策推進課、人事課、未来創造課
- (議会事務局) 議事調査課
- (監査委員) 監査委員事務局

(2) 選定理由

企画管理部、議会事務局及び監査委員の財務に関する事務、経営に係る事業の管理については、監査の実施頻度、金額的・質的重要性などから、次のとおり当年度の監査委員監査又は書面監査の対象とする。

監査の方法	対象局	前回の監査期間 (監査範囲)	監査方法
監査委員監査	人事課	令和3年12月22日 ～ 令和4年1月12日 (令和2年度執行分)	書面監査
	議事調査課		
書面監査	政策推進課		監査委員監査
	未来創造課		
	監査委員事務局		

2 監査の目的と範囲

重要リスクに対する内部統制の整備状況及び運用状況等を監査し、その有効性を評価するとともに、令和3年度に執行した当該事務が関係法令及び規程等に準拠し、適正で効率的かつ効果的に行われているかを、証ひょう書類等の突合、質問、関係書類の閲覧などの監査手続を通じて検証することを目的とする。

3 重要リスク及び監査の着眼点

監査の実施に当たり、重要リスク及び監査の着眼点を次のとおり設定した。

重要リスク	監査の着眼点
(1) 必要性の乏しい補助金や助成金が交付されるリスク	ア 使用は、交付要綱の交付目的及び交付対象を逸脱していないか。
	イ 補助金の交付条件は適切に付され、条件どおり交付、履行されているか。
	ウ 実績報告に基づく精算は適切か。
	エ 補助の効果は確認されているか。また、補助効果の点から整理すべきものはないか。
(2) 適正な契約手続が行われな いリスク	ア 随意契約による場合、その理由は適正か。
	イ 随意契約による場合は原則として2人以上の者

	から見積書を徴しているか。また、例外的に1人の者から見積書を徴する時は、その理由は適正か。
	ウ 予定価格、調査基準価格及び最低制限価格の算定、秘密保持の方法は適正に行われているか。また、工事については設計書金額の一部を正当な理由なく控除するいわゆる歩切りを行っているものはないか。
	エ 権限を超えた契約及び恣意に分割している契約はないか。
	オ 契約書、見積書等関係書類及び恣意に分割している契約はないか。
(3) 支出事務が適正に行われな いリスク	ア 違法、不当な支出又は不経済な支出はないか。
	イ 需用費、備品購入費の支出において、検査検収は確実に行われ、かつ、物品購入、修繕等の事実のないものはないか。
	ウ 委託料の支出において、委託の相手方及び選定方法は適切か。
	エ 委託内容の履行確認は適正に行われているか。また、履行期限は守られているか。

4 監査の実施内容

資産経営課、検査監、会計課及び消防本部総務課・防災課、射水消防署、新湊消防署の財務に関する事務、経営に係る事業の管理について、主な着眼点ごとに、内部統制の整備状況及び運用状況について、証ひょう書類等の突合、質問、関係書類の閲覧などの方法により監査を実施した。

5 監査の期間

令和5年1月4日から令和5年1月18日まで

第2 事業の概要

1 事務又は事業の概要

(1) 政策推進課

政策推進課は、重要施策の企画立案を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 市長特命事項に関すること。
- ② 第3次総合計画の策定及び総合計画の進行管理に関すること。
- ③ 「呉西圏域」連携中枢都市圏形成に関すること。
- ④ 国・県に対する重点事業要望に関すること。
- ⑤ 高等学校及び高等教育機構と連携したまちづくりに関すること。

(2)人事課

人事課は、職員に関する事務及び行財政改革に係る事務を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 職員の任免、分限、懲戒及び服務に関すること。
- ② 職員の給与に関すること。
- ③ 行財政改革に関すること。

(3)未来創造課

未来創造課は、広報、統計に関する事務及び DX 推進を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 広報に関すること。
- ② 統計調査に関すること。
- ③ 多文化共生・姉妹都市交流に関すること。
- ④ DX 推進に関すること
- ⑤ 自治体情報システムに関すること。

(4)議事調査課

議事調査課は、議会、議員に関する事務を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 議会本会議、委員会及び協議会に関すること。
- ② 議案及び請願書等に関すること。
- ③ 議会広報に関すること。
- ④ 政務活動費に関すること。

(5)監査委員事務局

監査委員事務局は、監査に関する事務を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 監査委員に関すること。
- ② 定例監査、例月出納検査及び決算審査に関すること。
- ③ 財政援助団体等監査に関すること。
- ④ 住民監査請求の監査に関すること。

2 監査対象課の職員数の直近数年間の推移

(単位:人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
政策推進課	9	9	9
人事課	11	13	12
未来創造課	9	8	9
議事調査課	5	5	5
監査委員事務局	4	4	4

第3 監査の結果

事務事業は概ね適正に行われていたものと認めるが、次の事項について措置又は検討されたい。なお、その他簡易な注意事項については、記述を省略した。

○意見

- 1 職員の意識改革と能力開発及び資質向上のため、各種研修の受講や資格取得がしやすい職場環境を整え、計画的な人材育成に取り組まされたい。
- 2 職員提案制度について、職員の斬新な着想や改善意見が意欲的に提案されるよう見直しや工夫を図り、職員の士気の高揚及び行政効率の向上に努められたい。
- 3 内部統制制度の整備について、職員のミスを未然に防ぎ、職員が気持ちよく働ける職場環境を整えるとともに、市民の安定的な信頼確保と説明責任を果たされたい。

(人事課)